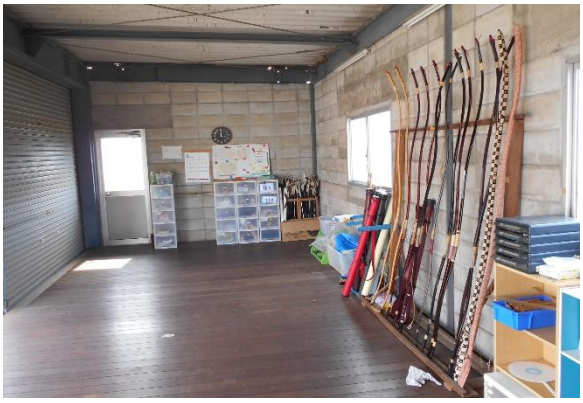
弓道部



○創部の歴史

弓道部の創部について、県弓道連盟会長であった故森崎義行範士によると、1962（昭和 37）年、岡山国体で琴平高校の女子が入賞した。その話を聞いた当時の教育長が、「弓具だけなら 10 人分で５万円、そしてたやすく入賞できる」と考え、女子教育の振興ということで２校ずつ建築課が道場を作ったそうだ。その最初の２校は本校と丸亀商業（現丸亀城西高校）であった。そして、県下で８番目の弓道部が誕生した。弓道場がいつ作られたかは不明だが、本校 80 周年記念誌には「1970（昭和 45）年２月、弓道場あづち 23㎡ を新築する」との記述がある。この道場について、往時を知る人の話では芝生は造園の専攻生が管理し、きれいな弓道場であった。また、３校対抗戦（農経、石田、笠田）を開催していた。その道場は現在の体育館前の駐車場の所にあったが、創立７０周年記念庭園造成のため取り壊され、現在の場所に２番目の道場が作られ、記念誌でも 1986（昭和 61）年６月、「弓道場部室（鉄筋ブロック造り）15.44㎡ 新築する」との記述が見られる。

○現在の状況

今年度は男子３名女子１名で活動している。少人数でありながら、１つ１つの所作を丁寧に確認しながら、日々鍛錬している。

○令和２年度活動実績

１０月　西讃高校弓道大会（３人立）団体戦出場
１２月　第３回高校生対象ビデオ審査受審
２　月　第４回高校生対象ビデオ審査受審